



伊豆の国市大仁中学校
 学校だより 8月号
 令和元年8月28日発行

咲き誇る

学校教育目標 『夢を拓く』～学ぶ喜びを分かち合う生徒～

2学期のスタート！～ここからが勝負～

夏休み中、大きな事故や問題もなく、無事2学期が始まりました。子どもたちの夏休みはいかがだったでしょうか？1, 2年生は、部活動の中心となり、練習を頑張っていました。学校で行った補習にも、宿題を終わらせようと真剣に取り組んでいました。3年生は、希望の進路に向けてしっかり学習に取り組んでくれたと思います。また、24日のPTA奉仕作業暑い中、ありがとうございました。お陰様で、気持ちよく2学期を迎えることができました。

さて、ご存じの通り、2学期は1年間で1番長い学期(81日間)です。そして、2学期は様々な行事があります。特に、学校最大の行事「かしわ祭」に向け、生徒会を中心に組み込んでいきます。9月21日(土)体育の部、10月4日(金)合唱の部楽しみにしててください。

話は変わりますが、8/22の静岡新聞に甲子園大会歌「栄冠は君に輝く」、巨人の「闘魂込めて」阪神の「六甲おろし」の作曲者が**古閑裕而**さんと書いてありました。本校の校歌の作曲者が、こんなに有名な方ということを紹介したところ、子ども達は驚いていました。

子育ての鉄則

8月2日に田方地区教育講演会があり、田方地区の教員全員がアクシスでメンタルプロデューサー一川谷潤太さんの講演を聴きました。いろいろなスポーツチームに出向き、子どもたちにやる気を出させ、甲子園やインターハイで活躍できるメンタル面を育てる活動をされている方です。

こんな話をしてくれました。

コップの中に牛乳が入っているとき、その上からお茶を入れたりしませんよね。もし、お茶を同じコップに入れたければ、コップをきれいに洗ってから入れますね。実は、それと、人間の心も同じです。心の「思い」が溜まっているときに、違う「思い」を入れると気分が悪くなってしまいます。心の中に溜まっていることを吐き出し、**心をクリアにすることで、新しい「思い」を入れることが出来るようになります。**

つまり、子どもが語りかけてきたら、その話を最後までトコトン聞いてあげることです。もし、何か言いたくなくても、途中で腰を折ってはいけません。何か言いたければ、話を最後まで聞いてからアドバイスすれば良いのです。そうすることで心はクリアになり、新しい情報が入るようになります。

また、様々なアドバイスを一気に言い過ぎるのもよくありません。それは、同じコップに牛乳やお茶、コーラ、コーヒーなどを同時に入れるようなものです。それを飲んでもマズイだけで、すぐに吐き出してしまいます。よって、**アドバイスや助言はできる限りシンプルにすること。焦らず、慌てず、一步一步……。**

それから、こんなことも教えてくれました。人は他人から褒められたり良いことを聞くと、すごくやる気や元気がわいてきます。特に、「**間接的**」に褒められると、**喜びが倍増します**。人は、成長するにつれ、他人から「直接」褒められても素直に受け取れなくなる場合もありますから、「やる気がない」場合に、あいさつ運動で、担任と話したら、「学校で頑張っていると言ってたよ！」など、他人から聞いた良いところを「間接的」に褒めてあげると「やる気」が湧いてくるケースがよくあります。逆に「**間接的**」に批判される話を聞くと、**憎しみが倍増する**ということです。スマホで自分の悪口を言われ、後で大きなトラブルになることでよく分かります。**褒めるときは「間接的」！叱る(苦言を呈するとき)は「直接」！これは子育てや教育の鉄則です。**



文責 校長 矢田真則

～栄誉を讃える～ 中体連 県大会結果

陸上競技	朝倉さん 女子共通 100 m H 第8位
	飯田さん、山口直さん 男子共通 110 m H 予選惜敗
	池田さん、依田さん 女子共通砲丸投げ 予選惜敗
	三浦さん 男子2年 1500 m 予選惜敗
	三浦さん、芹澤さん、井上さん、川口さん 男子低学年 4 × 100 m R 予選惜敗
男子テニス	飯塚・田口ペア 2回戦惜敗
女子テニス	山田・山口ペア 1回戦惜敗
柔道	渡邊さん 2回戦惜敗
水泳	辻羽さん 100m背泳2位、200m背泳2位 東海大会へ

中体連 東海大会結果

水泳	辻羽さん 100m背泳2位 (1分01秒85)
----	-------------------------

1年生救命救急講座

一人の命を自分の一つの行動で救えるのか救えないのかわかることを知り、とても緊張しました。

(杉本 さん)



PTA親子環境整備作業

ありがとうございました。おかげさまで、爽やかな気持ちで2学期を迎えることができます。特に、朝早くから、草刈り作業をされた方におかれましては、大変お疲れ様でした。



意気込みインタビュー ～「かしわ祭」体育の部に向けて～

赤組団長：3-4 勝又 さん

自分のよさは明るいことだと思います。それを活かしてみんなに常に気を配り、やる気になるような声かけをしていきたいです。また、「かしわ祭」が終わったときに、この縦割りではよかったと思えるようにしたいです。でも、僕一人では何もできないと思うので団結していけるといいと思っています。

青組団長：3-3 立川 さん

僕は、今年団長として皆をまとめ、優勝へ向かって一致団結し合唱の部も体育の部も最高の結果になるよう精一杯頑張ります。青色の炎は赤色の炎より熱く全てを燃やし尽くします。そんな青い炎のように全員で燃えましょう！

黄組団長：3-1 井原 さん

「かしわ祭」で、黄組の団長になれたことをうれしく思います。団長は初めてやることですが、黄組がどこの組よりもまとまりがあって楽しい組になるように、自分ができることを精一杯やりたいと思います。優勝できるように頑張ります。

緑組団長：3-2 富岡 さん

緑組のスローガンは「全緑笑顔」です。練習も本番も全力で取り組んで、終わった後にみんなが緑組でよかったと思う体育祭にしたいです。僕は、団長として先頭に立ち、みんなを引っ張っていきたいです。



(↑ 広報実行委員会のみなさん)